

会社	会社名	東京電力株式会社		
概要	従業員数	35,723名 (H26.3.31現在)	業種	電気事業

1. ねらい

「責任と競争」の両立（賠償、廃炉、福島復興、低廉かつ安定的な電力供給、新たなエネルギーサービス創出等）に向けて、多様な人材・価値観による組織の強化を図るため、ダイバーシティ推進を加速させる。この実現のため、「働き方のダイバーシティ（ワークライフバランス）」についても積極的に推進し、女性社員のみならず、次世代を担う若者が未来に希望をもって仕事を継続できるよう、「働き方の改革」を行っていく。

2. 施策内容

- (1) 働き方の改革
 - ・時間外労働の削減
 - ・多様な働き方の提供
 - ・介護支援
 - ・男性社員の育児への関わり度合い向上
- (2) 多様な価値観の理解浸透
 - ・若手社員の活躍支援
 - ・女性社員の活躍支援

3. 取組実績・効果

- (1) 働き方の改革
 - ・全店一斉定時退社日および各所別一斉定時退社日、各自設定の定時退社日の設定
 - ・仕事の棚卸しの実施
 - ・テレワークの試験実施
 - ・介護セミナー開催、仕事と介護の両立支援ガイドブックの作成
 - ・ファミリーデー開催
 - ・経営層を対象にしたダイバーシティ（ワークライフバランス）セミナーの開催
- (2) 多様な価値観の理解浸透

機会を捉えてワークライフバランス推進の必要性についての啓発を実施

 - ・若手社員育成のための上司用手引き書の作成と配布
 - ・女性社員、管理職を対象としたセミナー開催
 - ・イントラネットを利用したロールモデル提示

※次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画

https://www.ryouritsu.jp/hiroba/search_dtl.php?cn=190&pg=0&n=%C5%EC%B5%FE%C5%C5%CE%CF&k=&ko=0&s=&m=&w=&b=&l=&p=&disp_kind=

※ワークライフバランスに関するこれまでの主な取り組みは次のとおり

- (1) 社員・管理職の意識改革
 - ・ワークライフバランス講演会の開催
 - ・ワークライフバランスを理解するための小冊子作成
- (2) 女性社員の活躍推進
 - ・育児休職者セミナーの開催
 - ・特別フレックス勤務導入や配偶者出産休暇日数増加
 - ・不妊治療支援